

# えだまめ（庄内1号、庄内3号、庄内5号）露地栽培

平成22年度版

月旬	1 上中下	2 上中下	3 上中下	4 上中下	5 上中下	6 上中下	7 上中下	8 上中下	9 上中下	10 上中下	11 上中下	12 上中下	目標収量：400～500kg 秀品：70%以上													
栽培体系													うね幅：90cm 株間：25cm（2本仕立て） 栽植本数 4,400本：1本植え 8,800本：2本立 1条：うね間は、培土機（土寄せ）幅に合わせる。 ・炭カル、ようりんはPHをチェックして加減する。 ・品種の組合せで、長期出荷する。（適期収穫が大事。収穫・調整労力を考慮した作付）	施肥目安（10a 当り）												
	発芽適温 25～30 10 で約15日 15 で約10日 生育適温：22～27 （平均気温 15 以下で開花が遅れ落花、奇形多発）													<table border="1"> <thead> <tr> <th>肥料名</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>完熟堆肥</td> <td>2 t</td> </tr> <tr> <td>炭カル</td> <td>100kg</td> </tr> <tr> <td>ようりん</td> <td>40kg</td> </tr> <tr> <td>有機アトイト</td> <td></td> </tr> <tr> <td>庄内1号の場合</td> <td>60～80kg</td> </tr> <tr> <td>庄内3号、5号の場合</td> <td>10～40kg</td> </tr> </tbody> </table>	肥料名	数量	完熟堆肥	2 t	炭カル	100kg	ようりん	40kg	有機アトイト		庄内1号の場合	60～80kg
肥料名	数量																									
完熟堆肥	2 t																									
炭カル	100kg																									
ようりん	40kg																									
有機アトイト																										
庄内1号の場合	60～80kg																									
庄内3号、5号の場合	10～40kg																									
病害													<table border="1"> <thead> <tr> <th>追肥</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1回目：ゴールドゴウ （本葉1枚時子葉の下まで）</td> <td>30kg</td> </tr> <tr> <td>2回目： （本葉2～3枚時初生葉の下まで）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3回目：硫酸カ （本葉5～6枚時に本葉1枚の下まで）</td> <td>10kg</td> </tr> </tbody> </table>	追肥	数量	1回目：ゴールドゴウ （本葉1枚時子葉の下まで）	30kg	2回目： （本葉2～3枚時初生葉の下まで）		3回目：硫酸カ （本葉5～6枚時に本葉1枚の下まで）	10kg					
追肥	数量																									
1回目：ゴールドゴウ （本葉1枚時子葉の下まで）	30kg																									
2回目： （本葉2～3枚時初生葉の下まで）																										
3回目：硫酸カ （本葉5～6枚時に本葉1枚の下まで）	10kg																									
栽培上のポイント	<b>1. 育苗</b> 種子量の目安 ・2本植えの場合4～5%。種子が少なければ1本植えでも可、種子量は2～3% ・直蒔きは6%を目安 播種期：品種に応じて育苗 ・5月中旬頃まではハウス、又はトンネル育苗 ・栽培初年畑では、根粒菌を種子に粉衣する。 ・育苗容器：水稻育苗箱またはセル容器（2粒まき128穴、1粒まき200穴） ・用土：排水、保水性の良い用土（肥料分はないか少ないもの）。 例：砂または土 2 + 調整PH6前後ピート 1 ・播種前かん水し、覆土（1.5cm程）後、軽くかん水し、発芽まで新聞紙、ポリ、保温マットを被覆。 ・発芽適温（25前後）発芽後（日中20～25、夜間10～15） ・種子が床土を持ち上げたらポリ等を除去し、軽くかん水。 ・発芽後は過湿、乾燥に注意。また、徒長しないよう、換気を図り日光にあてる。			<b>2. 畑準備</b> 排水の悪いほ場では、明きよ、暗きよ、サリイ等を実施し、排水の向上を図る。 良質な有機物を投入し、砕土率を高めるよう耕耘する。 強酸性土壌、排水不良地では減収するので、土壌のpHをチェックする。			<b>3. 定植</b> 時期：初生葉展開始めの頃（なるべく温暖な日が続くような 時を見計らって、乾燥にも注意） 栽植様式例 うね幅：90cm（培土機幅に合わせて） 株間：25cm 培土機幅に合わせる			<b>4. 定植後の管理</b> 中耕、培土、追肥（追肥は別表参照） 庄内1号は、1～2回の培土とする。 除草、土寄せは適期に行う。 かん水は特に開花～幼莢期に乾燥すると着さや率や充実等が劣るので、乾燥が著しい場合は、気温の低い早朝にかん水する。 第1本葉 第2本葉 初生葉 子葉 第1回土寄せ（本葉展開時に） 第2回土寄せ（10日後） 第3回土寄せ（開花1週間前）			<b>5. 収穫</b> ・子実が8分ほど肥大し、さやが鮮緑色のとき、なるべく朝夕の涼しい時間帯に収穫し、直射日光のあたらない涼しいところで脱さや選別作業を行なう。 ・選別後は速やかに予冷等で冷やし、鮮度保持できるよう出荷する。 ・高温期の収穫適期は短く、2～3日とする。 ・収穫後鮮度は著しく落ちるの涼しい時間帯での収穫が基本。予冷も必要。													
	<b>6. 病虫害防除</b> ・アブラムシ、フタスジヒメハムシ、カメムシ、ヨウムシ等の発生に注意する。 ・さや汚損を防ぐには開花期～幼莢期の病虫害防除の徹底を図る。																									

# 平成22年度 枝豆栽培暦

## 基肥・土作り・土壌改良剤

資材名	成分 (N・P・K等)	施肥量 (袋・kg)	施肥月日
堆肥種類 ( )	-	t	/
		袋・kg	/
		袋・kg	/
		袋・kg	/
		袋・kg	/
		袋・kg	/

施肥量の「単位」は(袋・kg)のどちらかに を付ける。

## 追肥

資材名	成分 (N・P・K等)	施肥量 (袋・kg)	施肥月日
		袋・kg	/
		袋・kg	/
		袋・kg	/

## (作業)

## JA庄内みどり

作業	作業月日及び作業内容
耕起	
播種	
定植	
中耕・培土	
収穫	

## 葉面散布

資材名	倍率 (倍)	散布量 (袋・kg)	散布月日
			/
			/
			/

支店:	地区:	住所:
氏名:	電話番号:	FAX番号:
品種:	面積:	a 地番:

センター長	係

# えだまめ（庄内1号、庄内3号、庄内5号）露地栽培

平成22年度版

月旬	1 上中下	2 上中下	3 上中下	4 上中下	5 上中下	6 上中下	7 上中下	8 上中下	9 上中下	10 上中下	11 上中下	12 上中下	目標収量：400～500kg 秀品：70%以上																										
栽培体系	<p>発芽適温 25～30 10 で約15日 15 で約10日 生育適温：22～27 (平均気温 15 以下で開花が遅れ落花、奇形多発)</p> <p>庄内1号 ○—△—■ 庄内3号 ○△—■ 庄内5号 ○—△—■</p> <p>初生葉の展開始めのころ</p> <p>○は種 → 発芽 → 定植</p>												うね幅：90cm 株間：25cm(2本仕立て) 栽植本数 4,400本：1本植え 8,800本：2本立 1条：うね間は、培土機(土寄せ)幅に合わせる。 ・炭カル、ようりんはPHをチェックして加減する。 ・品種の組合せで、長期出荷する。(適期収穫が大事。収穫・調整労力を考慮した作付)	施肥目安(10a当り)																									
	病害	<p>← ベと病 →</p> <p>← アブラムシ、ヒメヤマト、カメムシ等、フタスジヒメハムシ →</p>												<table border="1"> <thead> <tr> <th>肥料名</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>完熟堆肥</td> <td>2 t</td> </tr> <tr> <td>炭カル</td> <td>100kg</td> </tr> <tr> <td>ようりん</td> <td>40kg</td> </tr> <tr> <td>有機アトイト</td> <td></td> </tr> <tr> <td>庄内1号の場合</td> <td>60～80kg</td> </tr> <tr> <td>庄内3号、5号の場合</td> <td>10～40kg</td> </tr> <tr> <td>1回目：ゴールドゴウ</td> <td>30kg</td> </tr> <tr> <td>(本葉1枚時子葉の下まで)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2回目：</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(本葉2～3枚時初生葉の下まで)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3回目：硫酸加</td> <td>10kg</td> </tr> <tr> <td>(本葉5～6枚時に本葉1枚の下まで)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	肥料名	数量	完熟堆肥	2 t	炭カル	100kg	ようりん	40kg	有機アトイト		庄内1号の場合	60～80kg	庄内3号、5号の場合	10～40kg	1回目：ゴールドゴウ	30kg	(本葉1枚時子葉の下まで)		2回目：		(本葉2～3枚時初生葉の下まで)		3回目：硫酸加	10kg	(本葉5～6枚時に本葉1枚の下まで)
肥料名	数量																																						
完熟堆肥	2 t																																						
炭カル	100kg																																						
ようりん	40kg																																						
有機アトイト																																							
庄内1号の場合	60～80kg																																						
庄内3号、5号の場合	10～40kg																																						
1回目：ゴールドゴウ	30kg																																						
(本葉1枚時子葉の下まで)																																							
2回目：																																							
(本葉2～3枚時初生葉の下まで)																																							
3回目：硫酸加	10kg																																						
(本葉5～6枚時に本葉1枚の下まで)																																							

## < 10a 当り >

月旬	1 上中下	2 上中下	3 上中下	4 上中下	5 上中下	6 上中下	7 上中下	8 上中下	9 上中下	10 上中下	11 上中下	12 上中下	品種名： _____																
栽培暦	<p>例</p> <p>(4月25日)(5月20日) (8月5日～)</p> <p>○—△—■</p>												種子量： _____ d l																
	<p>記入欄：</p> <p>記入記号： …… 播種 …… 定植 …… 収穫</p>												うね幅： _____ cm																
												株間： _____ cm																	
												条間： _____ cm ( _____ 条)																	
												<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>肥料名</th> <th>現物数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">全量基肥</td> <td>_____</td> <td>_____</td> </tr> <tr> <td>_____</td> <td>_____</td> </tr> <tr> <td>_____</td> <td>_____</td> </tr> <tr> <td>_____</td> <td>_____</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">追肥</td> <td>_____</td> <td>_____</td> </tr> <tr> <td>_____</td> <td>_____</td> </tr> </tbody> </table>		肥料名	現物数量	全量基肥	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	追肥	_____	_____	_____	_____
	肥料名	現物数量																											
全量基肥	_____	_____																											
	_____	_____																											
	_____	_____																											
	_____	_____																											
追肥	_____	_____																											
	_____	_____																											